

# NOTE BOOK



**Welcome to My Diary**

2023年11月12日

2023年11月14日

## 大金毛的貴気

ジャニー喜多川氏による性加害問題で、被害を訴えていた元所属タレントの男性が先月亡くなっていたことが分かりました。性被害による影響やひぼう中傷に苦しんでいたということで、現場の状況などから自殺を図ったものとみられるということです。

捜査関係者や遺族の代理人によりますと、亡くなったのはジャニー喜多川氏からの性被害を訴えてきた元所属タレントで、「ジャニーズ性加害問題当事者の会」にも所属していた大阪市の40代の男性です。

先月中旬に府内で死亡しているのが見つかり、現場の状況などから自殺を図ったものとみられるということです。

遺族の代理人の弁護士によりますと、男性は性被害によって精神的な不調が続いていると訴えていたほか、被害を告発したことをきっかけにインターネット上でひぼう中傷を受けていたということです。

男性の遺族は14日、コメントを出し「突然の旅立ちをいまだに信じられず、呆然とした日々を送っています。ことし5月に事務所に性加害を受けたと訴えたもののその後も放置され、彼の焦燥感、悩みは深まっていました。事務所にひぼう中傷への対策も求めていましたが、呼びかけのみで具体的な措置を講じていませんでした。彼の心労はもともと抱えてきた性被害のトラウマの再燃も相まって、一層深刻なものになっていました」などと記しています。

被害を訴えた人に対するひぼう中傷は深刻な問題となっていて、先月以降、元所属タレント3人が警察に告訴状や被害届を提出したことを明らかにしています。不安や悩みを抱える人の相談窓口は、厚生労働省のホームページなどで紹介しています。

インターネットで「まもろうよこころ」で検索することもできます。

URLは「<https://www.mhlw.go.jp/mamorouyokokoro/>」です。

